

人生 山あり谷ありで、苦しい事の方が数多く、次から次への
のしかかってくるように思えます。

人を真正面から信じすぎて裏切られたり、自分は誉めた
つもりでも相手には嫌みにとられていたり、良かれと思っていた
事が実は迷惑だったり。

言葉の誤解、人の噂などで恐しくなることもしばしばで、
悲しい事を感じる度に知らず知らずのうちに少しずつ
バリヤーを張って、ぬくい頃のように素のままで人と接する
ことができなくなっていました。

音楽のことで、努力してもちっとも報われないなどと投げ
やりになったり、練習が無駄なのではないかと思ったり、
自信を無くしてしまいました。...そんな時、たまたま田崎先生の
ピアノを聴く機会がありました。自分の悩んでいたここが
ち、ほけに思えるほど田崎先生の演奏は優しく心に染み
渡りました。気付くと涙も流れていました。

田崎先生との出会い(ステージ上の先生を客席から一方的に見て
いただけですが...)によって音楽で悩んでいた自分が音楽に
救われたのです。私にとってまさに救世主のような田崎先生と
過ごす Joy of Music に今回参加することができ、夢のように
嬉しかったです。

その田崎先生を囲む方々はやはり魅力のある方ばかりで、
皆さまから人を信じる事の素晴らしさ、人を愛する尊さを改めて
教えられ、本来の自分の姿、自然体で一週間を過ごすことが
できたように思います。

もうひとつは皆さまの笑顔。

音楽を志している以上 それぞれ苦しいことをたくさん体験して
いるはずですが、それでもそれを乗り越えて、やはり音楽が
生き甲斐で音楽を語る時の笑顔が素敵でした。

辛い経験が大きいほど、どんなに小さいことでも幸せを
実感できるようになると思うし、悲しみを知らないと優しくも
なれないと思います。

辛いことは決して無駄ではなく、喜びも悲しみも全てがこれからの
人生の肥やしとなって、自分の持つ音色にも深みが増していくと
信じています。田崎先生との出会い、そして皆様との出会いは
自分を見つめ直すこととこれからの自分の生き方に確信を持つ
ことができた、とても素晴らしいチャンスだったと思います。

ハケ岳の朝の空気は森の香りがしてさわやかでした。
皆で歩いた山道で雪の積る音を聞きました。

黄金色の夕日が射し込んでまるでバックライトのようだった
ホールは幻想的でした。

生まれて初めて見た流れ星は、落ちる瞬間チンという音が
しました。

皆様 ありがとう。そしてこれからも泣いたり笑ったり
たくさんのお話を分かち合っていけますように。